

令和7年度 第12回 防災・災害対策委員会 【議事録】

場 所： 建築士会会議室 (Web あり)

日 時： 令和8年3月10日 (火) 午後6時30分～8時10分

出席者： 担当副会長 村島 ・担当常任理事 玉野 ・事務局 宮林、(荒尾)

委員会：有泉・深谷・河原・中山・(渡邊)・(高橋)・東・木下・猪股・(山中)・小檜山・(高戸)

議事録作成者： 深谷 () 内は欠席 _____オンライン参加

- ☐ 委員長挨拶
- ☐ 担当副会長挨拶
- ☐ 議題

1. 報告事項：02.13 被災住宅建築士相談員スキルアップ研修会 【河原】【資料1】

- ・相談員の増員とスキル向上のために開催している。
- ・能登半島地震で支援にあたった行政職員の実務や体験談の紹介などを中心に伝えた。
- ・(補足) 連合会「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」改定概要を説明した。

02.09 被災住宅相談体制に関する意見交換会(藤沢) 【河原】【資料2】

- ・市から災害の歴史や災害想定等の説明があり、質疑応答や意見交換を行った。

02.26 被災住宅相談体制に関する意見交換会(相模原) 【有泉】【資料3】

- ・市から令和元年台風19号の被害状況の報告を中心に話があり、意見交換を行った。

2. 被災住宅相談員の普及方法：支部総会での説明、総会資料への同封依頼

- ・各支部長に宛てて有泉委員長から依頼文書を出す。
- ・その他の方法は12/25開催「地域リーダー会議」のアンケート結果を待って検討する。

3. トヨクモについて マニュアルについて

【資料4】

マニュアル作成役割分担：システム入力部分／木下、その他／有泉・河原・中山・深谷

*今月の理事会では経過報告のみとする

*トヨクモ既存マニュアル(パワポデータ)は適宜編集OKの了承済み

・委員にデータ送付の上検討、作成する

・進め方やスケジュール感などを有泉委員長より作成者に示す

*再度「お試し1か月」も可能 ← お試ししながらマニュアル作成も検討?

4. 鎌倉市総合防災課より、ご意見を頂きたいの件(湘南支部、山中)

山中委員を中心に、被災住宅建築士相談員・地域リーダー等と共に市へヒアリングを行ってはどうか?

5. 来期事業について(建築士の日も考慮して)

【資料5】

- ・高知会の青年・女性委員会より「昨年の全建女やまがた大会F分科会の再現」の希望あり。
- ・「ハテナからはじまる…」のワークを「建築士の日」事業として発信するか? (← 来年度以降検討)
- ・まずはトヨクモマニュアルを優先的に取り組む。

6. 来期の委員会の日程決定

- ・今年度同様「毎月第2火曜日」を定例とする。

＊来月4月14日は、原則対面会議とする。

7. 会計について 【中山】

- ・交通費のExcel ファイルを全員提出のこと。

＊未提出の委員の分は中山会計が代理計算する。

□ 次回委員会 令和8年4月14日（火） 場所： 建築士会会議室（WEB もあり）

次回、議事録 さん お願いします。 ※未定